

今、大きな災害が起きたら

台風

豪雨

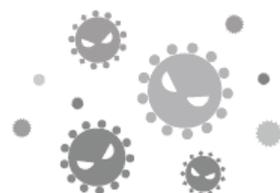
土砂災害

どこに避難すれば？

何を持っていけば？

感染の心配は？

新たな 避難行動を



 避難所に行くことだけが避難ではありません。 いざというときの行動をあらかじめ考えておきましょう。



在宅避難
(垂直避難)



- ・ハザードマップで自宅周辺の危険を確認
- ・食料・飲料水の備蓄

災害危険のない
親戚や友人、知人の家



- ・普段から連絡をとっておきましょう

車による車中避難
(車中泊)



- ・エコノミークラス症候群に注意

自宅が安全な場合は在宅での避難（その場に^{とど}留まること）も重要です。親戚や友人・知人宅への避難、車による車中避難も選択肢に加えてください。

「命」を守るために、事前準備と事前確認！

「命」を守るためには、水害や土砂災害を避けることが最優先となりますので、ご自宅周辺の確認や事前の備えなど、今のうちからしておきましょう。その上で、避難所への避難が必要な場合は、ためらわずに避難しましょう。



ハザードマップで確認！

ハザードマップで自宅周辺の危険の有無や程度を確認し、いざというときの行動を普段から考えておきましょう。台風や豪雨が迫ってからの準備では間に合わなくなります。



岩沼市HP
(防災・緊急情報)



雨が激しくなる前に早めに避難！

台風19号では時間雨量20^{ミリ}以上の雨が2時間以上降り続くと冠水（道路が水で見えなくなる）による通行止めが出始めました。冠水した道路を避難するのは大変危険です。

市では、皆さんに

「安全に」そして「安心して」避難をして
いただけるよう更なる対策を進めています

感染しない、
させない

避難所での感染症対策

- ・ 十分な距離を確保した避難スペースの設置
- ・ 検温・体調確認の実施
- ・ パーテーションの活用
- ・ 十分な換気・消毒の実施等

情報の随時更新

- ・ 道路の通行止め箇所
- ・ 避難所の避難者数